

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者 L 南山す、松下、桐原、松本、坂口

2. 山城/ルート

加賀・大日山

3. 交通手段

車

4. 行動記録

<入山日 2015年2月28日><下山日 2015年3月1日>

2/27 三宮発 20:45→北神戸 21:30→勝山

2/28 勝山恐竜公園 1:35(仮眠)→4:30 起床→恐竜公園 6:10 発→横倉白山神社下  
7:00-横倉白山神社下 7:22・・・稜線のコル 11:05-11:20・・・越前甲 15:00-15:  
20・・・稜線のコル 16:45 (幕営)

3/1 起床 4:00-撤収-出発 6:25・・・横倉白山神社下 8:10

a) 予定のルート・日程で行動出来たか?

予定ルートはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由

- ・計画では6時間ほどで大日小屋であったが、雪の状態が悪く、3ピッチロープを使用したこともあり越前甲(1320m)で15時になったので撤退した。
- ・翌日は悪天が予想されたので引き返してコルに幕営した。

b) 事故に繋がりそうな要因(ヒヤリハット)が発生したか?

発生した場合、具体的に記す

- ・2/28 就寝の頃より、テントがつぶれそうな位の強風になった為テントポールが曲がった。

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか?

- ・翌日悪天が予想されたので、その中で危険な稜線の下降は困難であり、越前甲で協議してその日の内にコルまで下降した。

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・豪雪山域であり、雪の量により稜線は極端に困難な状態になる。  
今回のポイントは「加賀甲」手前のコルへの下りと、登り返し付近と予想していたが、その手前の「越前甲」への稜線に亀裂が入っていて左側が雪崩れそうな状態になっていた。そこを回避する為フィックスを張り、右側の急斜面を1ピッチトラバース、その後2ピッチ直上して越前甲に達した。
- ・「越前甲」から続く「加賀甲」「大日山」への稜線はナイフリッジの雪稜、大きな雪底などが望め更に通過が困難になると思われる。
- ・「山レコ」などのネットから情報を入手していたが、雪質、積雪状態によって大きく違ってくる。今回の状況では2日間でのピストンは無理であると思われる。
- ・5名のメンバーであったので、テントを2張にした。エスパース4人用・ダンロップ3人用、マットは4枚、結果軽量化ができずそのことがパーティ全体の歩行を困難にした。
- ・食事は1つのテントでしたので和気あいの雰囲気良かった。

- ・テント撤収時にエスペースのテント袋を紛失した。強風の時は飛ばされないよう身体に固定しておくなどの気遣いが必要である。
- ・ロープワーク、アイゼン歩行など次の山行に向けた良い実践トレーニングができた。

報告者氏名 南山房啓 2015年3月5日

